

上越地域「新之助」情報便 No.4

令和7年6月30日
上越農業普及指導センター

生育過剰なほ場ではしっかり中干し！

1 生育概況

5月15日頃田植の平坦地では、草丈は長く、茎数は多、葉色はやや濃い傾向が見られ、ほ場間差が大きくなっています。

草丈：長い 茎数：多 葉数：並 葉色：やや濃い

調査場所		田植日	草丈 (cm)	茎数 m ² 当たり(本)	葉数 (葉)	葉色 (SPAD)
<平坦地指標>			45	600	10.4	37.0
上越市下稲塚	平坦地	5月16日	57	837	10.7	41.8
大潟区吉崎	平坦地	5月15日	44	561	10.0	36.5
<中山間指標>			50	600	10.8	37.0
安塚区坊金	中山間	5月27日	45	448	9.8	39.1



上越市下稲塚ほ場の様子(6/30)



中干しの強さは小ヒビが入る程度

2 今後の管理

- 生育過剰を抑えるためにも、中干しは小ヒビが入る程度までしっかりと行い、遅くとも出穂期の1か月前（7月上旬頃）までには終了してください。
- 中干し終了後は、うわ根の発生促進のため浅水の間断かん水を実施し、徐々に飽水管理へ移行してください。
- 上越地域では6月26日にいもち病の好適条件が確認されたので、ほ場をよく見回り、病斑を確認した場合は直ちに防除を行ってください。

※農作業中はこまめな休息や水分補給等の熱中症対策をしましょう。

問い合わせ先 上越農業普及指導センター作物担当(電話025-526-9406)